

地域を知る、つながる

～コミュニティソーシャルワーカー (CSW) 研修報告～

ふくし相談支援センターでは、地域を知る、つながるため、「きらめき久美ファーム」の代表 山田久美子さんを講師にお招きして研修会を開催しました。

代表の山田さんは、病気や障害、ひきこもりなど、何かのきっかけで思うように地域社会と関わらず、居場所や仕事をあきらめてしまう方が身近にいることを知り、その方達を地域で支える仕組みを創ってみたいという思いから『きらめき久美ファーム』を始めたそうです。

講義では「自然とふれあい人々に希望の光をお届けするという願いを込めて活動していきます」と熱い思いを話していただきました。現状では農業の衰退、休耕地の増加、農業は賃金が安く後継者がいないなど多くの課題もあります。しかし、農業には、植物を育てることでの達成感や、広々とした農地での解放感、その人の得意なことや関心があることに着目した作業ができるなどの多くの利点があり、農業を通じて様々な可能性があることも教えていただきました。

私たち CSW もお互いを認め合い、寄り添い合える地域を創っていけるよう住民と繋がりながら、あったかい(ほっと♡)地域を一緒に創りたいと強く感じた研修でした。

山田久美子さんありがとうございました。

南アルプス市ふくし相談支援センター 職員一同



研修の様子